

プチ秘湯：台北から車で30分の台湾温泉 K.C(台湾)

☆ 台湾基本情報



国名（日本語）	台湾
国名（英語）	台湾（中華民国） Taiwan (Republic of China)
首都	台北 Taipei
面積	3万6000平方キロメートル（九州ほどの大きさ）
人口	2261万665人（2003年、行政院主計処）
時差	日本との時差はマイナス1時間
通貨	1元＝約3.4円

プチ秘湯1：台北市陽明山温泉－紗帽谷温泉



“温泉レストラン”のメッカ、紗帽谷温泉は、温泉(露天)そして美食がウリ

日本の隣の台湾は火山島だから、全土に100カ所以上の温泉があると言われている。台湾は、南国ながらも温泉天国だ。もちろん、活火山の麓には硫黄の香りが漂う温泉街もあれば、温泉が川になって流れる湯川のような野趣あふれるお風呂もあり、離島に沸く海中温泉もある。また、体中を気泡がおおう炭酸泉もあり、温泉の種類もバリエーションに富み、温泉好きにはたまらない台湾。

また、日本が統治していた約50年の間に日本人が開発した温泉地などもあり、温泉へ行くと、どこことなく日本の雰囲気もある台湾の温泉。だからこそ、日本人にとって親しみやすい外国の温泉のひとつとも言える。台湾の共同浴場などに行くと、70歳くらいのおじさん、おばさんに「あなた日本人？」と、日本語で話しかけられることもしばしばで、基本的には台湾の人は親日家である。そして日本語を勉強している人も多く、日本人とあらば、片言の日本語で話しかける場面も多いので、現地の人と触れ合える機会が持てるのも台湾の魅力のひとつだろう。

そんな温泉天国台湾で、今注目されているのが「温泉美食」。首都の台北から車で30～40分くらいの北投エリアには40件もの「温泉美食」が立ち並ぶエリアがある。日本流に言えば“温泉レストラン”だ。

いくつもの活火山が噴煙をあげる陽明山国立公園の手前にある紗帽谷温泉には、日帰り入浴施設が並んでいる。日本の日帰り温泉施設と異なるのは“美食”付き。入浴の前後に本格的な食事を楽しめる。ご飯とお風呂がセットになり、値段は日本円で約1000円くらいだ。時間制限がなく、何度お風呂に入ってもいいシステム。また、大浴場、個人風呂、カラオケなどの施設も整った所が多く、平日でも夕暮れになると、会社帰りに同僚達と遊びに来ているサラリーマンや、家族で来ている人などでもう大にぎわいである。

そこでどんな美食があるのだろうか。例えば養生鍋という鍋料理は、鶏とにんにくと貝が入り、味付けは酒と塩だけのさっぱり味。けれど、にんにく風味が効いていて病み付きになる味。食べると、体がじわじわと温まる。日本円で約1800円、大人3～4人分。また、しゃきしゃきとした歯ごたえのある山菜の炒め物も名物だ。きれいになりそうなジュースもある。何を食べても、いかにも元気になりそうな“美食”揃い。

プチ秘湯2：烏来（ウーライ）温泉

台北から車で約1時間の烏来温泉郷は、山間部にある。そもそも烏来温泉は、原住民のタイヤ族が川に湯気が立ちのぼるのを見て発見したと言われている。だから、「烏来」（ウーライ）は、タイヤ族の言葉で「温泉」という意味だ。そんな烏来温泉は、弱アルカリ性炭酸泉だ。台湾の美人の湯として知られ、湯に浸った時の肌触りは柔らかく、湯が肌に優しく寄り添うようだ。

烏来温泉には、日本のメディアにもよく紹介されている大衆的な共同浴場もあるし、もちろん日帰り入浴施設も数々あるが、ここで紹介したいのは“隠れ家風温泉リゾートホテル”だ。

例えば、2004年にオープンした「璞石麗緻温泉會館」。大浴場は「懐古風呂」といって、約60年前にタイヤ族が入浴していた風呂場をモチーフにした大浴場だ。大浴場の他に、「湯屋」では貸し切り風呂（個人風呂や家族風呂）などもある。

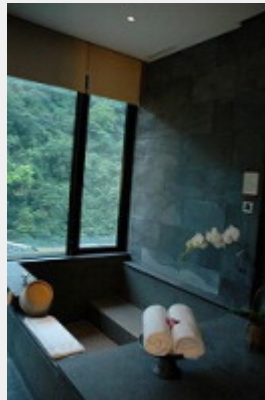
そして、2002年11月にオープンした「春秋烏来」は、非常にモダンで、今、台湾の20代の若者に人気があるそうだ。「春秋烏来」のモチーフは、温泉を発見した原住民・タイヤ族の文化や生活スタイルだ。公式サイトには日本語版もある。なんとお客の12%が日本人だそうだ。



烏来温泉郷は山間部にあり、隠れ家風温泉リゾートホテルが多い



璞石麗緻温泉會館の貸し切り露天風呂「主題湯屋」。値段は1時間日本円で7500円くらい



「春秋烏来」の部屋と客室に付く風呂場

台湾観光協会

<http://www.taiwan.net.tw/lan/cht/index/index.asp>

「璞石麗緻温泉會館」（日本語サイトも有）

<http://www.pauselandis.com.tw/japan/japan.htm>

「春秋烏来」（日本語サイトも有）

<http://www.springparkhotel.com.tw/>